

百五サステナブルローン（サステナビリティ・リンク・ローン型） 第1号案件の取組みについて

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は 2022 年 6 月 10 日（金）、株式会社尾鍋組（代表取締役 尾鍋 哲也）に対して当行第1号となる百五サステナブルローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）を取り組みましたので、下記のとおりお知らせします。

百五サステナブルローン（サステナビリティ・リンク・ローン型）は、事業のサステナビリティ改善、および社会の持続可能性に資する野心的な SPTs*を設定するお客さまに対し、資金調達と脱炭素経営への取組みに対するアピールを同時に支援する仕組みとなっています。

今後も当行では百五サステナブルローンの取組みを通じて、地域企業の脱炭素経営を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

*SPTsとは「Sustainability Performance Targets」の略称で、事業者が定めた社会の持続可能性に対する貢献度合いを測ることができる目標のことです。

記

1 企業概要

会社名	株式会社 尾鍋組
代表者	尾鍋 哲也
所在地	松阪市飯高町宮前321番地の4
業種	土木工事業
事業内容など	尾鍋組は、1962（昭和37）年創業、土木工事業として出発した企業です。地域において安全・安心な社会資本整備をめざし、事業は、道路や橋梁、砂防、河川護岸などの土木工事を主体とした内容となっています。2003（平成15）年には、土木事業で培ったノウハウを有効に活用できる地盤改良事業へ進出し、2011（平成23）年、三重大学との共同研究により、自然石だけを使用する地盤改良技術「エコジオ工法*」を開発しました。地球環境の保全を企業の社会的使命ととらえ、環境負荷の少ない土木技術による社会資本整備に貢献しています。

*「エコジオ工法」は、三重大学との共同研究の成果にもとづき、一般的に使われているセメントや杭を使わず、砕石（小さく砕いた自然石）だけを用いて施工する地盤改良技術です。同工法は、地中に人工物（埋設物）を残さないことから土地の価値を下げる可能性が低く、また、CO₂排出量が少ないため地球環境への負荷が低減されるといった特徴があります。

2 SPTsの設定について

設定内容	2022年4月～ 2023年3月	2023年4月～ 2024年3月	2024年4月～ 2025年3月	2025年4月～ 2026年3月	2026年4月～ 2027年3月
エコジオ工法の 年間施工件数	4,800件	5,000件	5,200件	5,400件	5,600件

以上

《資料》

「百五サステナブルローン」について

1 商品性について

百五サステナブルローンには、資金用途をグリーンプロジェクトに限定した「グリーンローン型」と、事業戦略に即したサステナビリティに関する目標値を設定し達成状況に応じて金利を優遇する「サステナビリティ・リンク・ローン型」の2種類があります。

いずれも、株式会社格付投資情報センター（R&I）より国際的なグリーンローン等の原則、ガイドラインに整合的である旨の第三者意見を取得しております。

お客さまは、百五サステナブルローンを通じた資金調達を行うことで脱炭素経営への取組みをアピールすることができます。

2 グリーンローン型

ご利用いただける方	脱炭素経営につながる以下のいずれかに関するグリーンプロジェクトへの設備投資を行うお客さま。 ①再生可能エネルギー ②省エネルギー ③クリーンな輸送
資金用途	グリーンプロジェクト*に関する設備資金
融資金額	5,000万円以上
融資期間	当行所定の審査により決定します
融資利率	当行所定の金利
環境改善効果	対象プロジェクトの環境改善効果を年1回報告いただきます

*グリーンプロジェクトとは、再生可能エネルギーや省エネルギー等の地球温暖化をはじめとする環境問題の解決に貢献する事業です。

3 サステナビリティ・リンク・ローン型

ご利用いただける方	事業のサステナビリティ改善、および社会の持続可能性に資する野心的なSPTsを設定するお客さま。 SPTsは、脱炭素経営につながる、以下のカテゴリーから設定していただきます。 ①エネルギー効率向上 ②温室効果ガス排出量削減 ③再生可能エネルギー生産量・利用量増加
資金用途	運転資金・設備資金（脱炭素関連事業に限らず利用できます）
融資金額	5,000万円以上
融資期間	当行所定の審査により決定します
融資利率	当行所定の変動金利（SPTsの達成状況に応じて金利引下げ等のインセンティブを設定します）

※ 審査の結果、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。